

2023年度 中国語学科 夏期海外研修レポート

提出者：佐野 奈々帆

所属：中国語学科 3年次

この夏期研修は主に中国という国の理解を深めるものであったと思う。3週間という短い期間のため、語学力を向上させなければ自ら機会を作りに行く必要がある。耳は生活の中で慣れるが、話せるようになるためにはかなりの努力がいると思った。

インターンシップでキューピーとイオンを訪問することが出来た。普通に生活していても中々訪れることは無いため、すごく貴重な機会であり、これは夏期研修でしか経験出来ないことであると思った。

授業をして下さる先生や環境は全て中国語のため、聞く力が自然と鍛えられた。先生と授業で話す中で、日本ではこれはどうなの？と聞かれた時に何も答えることが出来なかった。まず自分の国の理解をしなければならぬと強く感じた。

短い期間であったが、私は中国で生活してきてとても中国という国に興味を持った。今までは日本のみで生活していきたいと思っていたが、もしも就職した先で転勤や出張で中国に行く機会があるとするならば積極的に参加したいと思えるようになった。